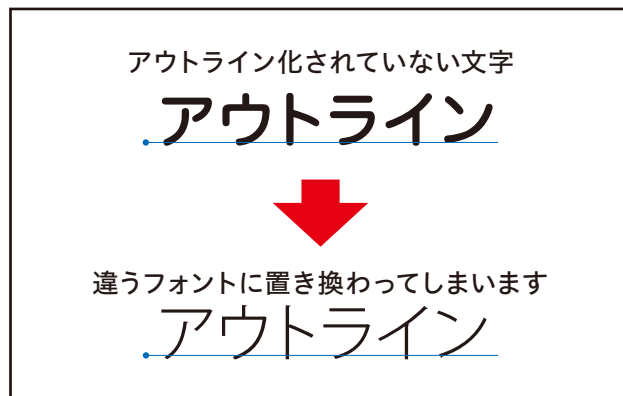


## ①文字のアウトライン化をしてください

### ● 文字のアウトライン化

テキストデータはアウトライン化をしないと、別のパソコンで開いた時に初期設定されているフォントや、近いタイプのフォントに置き換わってしまいます。

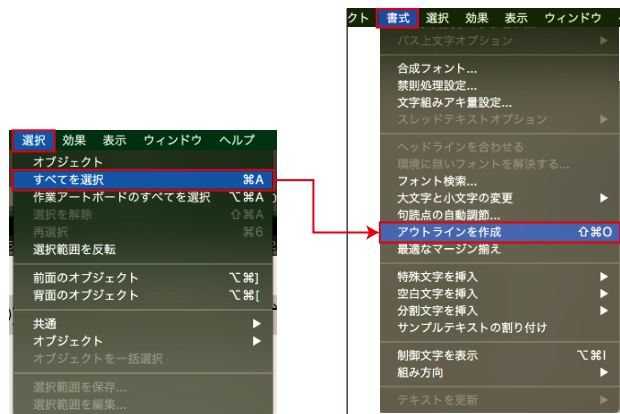
そこで、イラストレーターの「**アウトラインを作成**」という機能を使って、テキストデータを図形化（パス化）します。そうすることで別のパソコンで開いてもそのままの形で表示することができます。



### ● 文字のアウトライン化方法

※「選択」メニュー→「すべてを選択」→「アウトラインを作成」を選択することで、文字のアウトライン化ができます。

アウトライン化したデータの上書き保存後は、文字の編集ができませんので、アウトライン作成前のデータも別名保存しておきましょう。

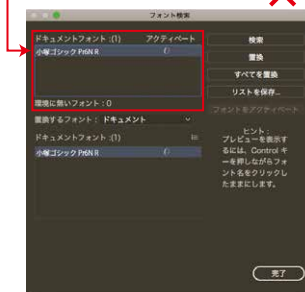


### ● 未アウトラインデータの確認方法

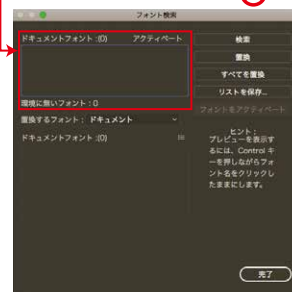


①「書式」メニューから「フォント検索」を選択してください。

【アウトライン化していない場合】  
フォント名が表示されます。✕



【アウトライン化している場合】  
何も表示されません。○



②「フォント検索ウィンドウ」が表示されます。  
アウトライン化されていない文字が存在する場合は、フォント名が表示されます。  
アウトライン化されている場合は、なにも表示されません。

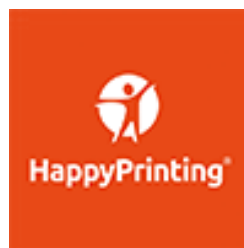
## ② 配置画像は適正な解像度でご使用ください

### ● 配置画像の適正解像度について

解像度は原寸サイズで**300～350dpi**で作成したものを配置してください。72dpiなどの低解像度の画像は、ガタガタとした粗い仕上がりになりますので印刷には適していません。

Web用の画像は72dpiです。

これはモニター表示に最適な解像度ですので、インターネット上でキレイに見える画像を使用しても印刷時には粗くなります。



72dpi  
Web用解像度

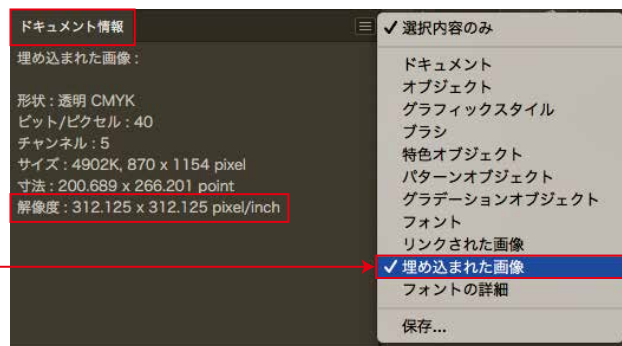


350dpi  
印刷用解像度

※写真は解像度を比較する為のイメージです。

### ● 画像の解像度の確認方法

解像度を確認したい画像を選択した状態で「ドキュメント情報」パネルから「埋め込まれた画像」を選択すると画像の解像度を確認できます。



## ③ 配置画像を埋め込んでください

### ● 配置画像は埋め込んでください

イラストレーターによる画像の配置方法は、「**リンク配置**」と「**埋め込み配置**」の2通りがあります。配置画像が消える等のトラブルを防ぐ為、「**埋め込み配置**」をしてください。

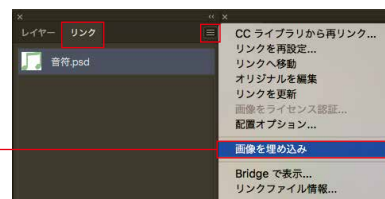
「**リンク配置**」とは…

元ファイルとなる画像ファイルを参照する事によりイラストレーターファイルの容量は小さくなります。しかし、画像ファイル名を変更したり、画像ファイルを別のフォルダに移動すると「リンク切れ」が起き、画面上で画像が表示されなくなります。印刷時も表示されませんので注意してください。

「**埋め込み配置**」とは…

イラストレーターファイルの容量が増えますが、イラストレーターファイルと画像ファイルが一体化するのでリンク切れの心配はありません。

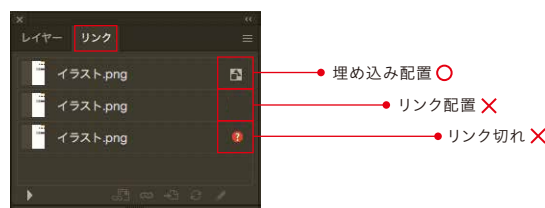
### ● 画像の埋め込み方法



埋め込みたい画像を選択して、リンクパネルオプションから「画像を埋め込み」をしてください。

### ● 下記メニューで確認できます

リンクパネルオプションでリンク切れマークが無いか確認してください。



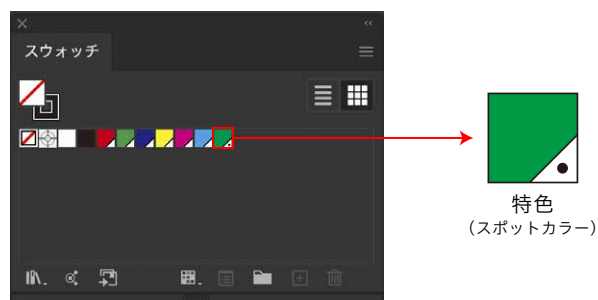
## ④ 特色はプロセスカラーに変換してください

### ● 特色について

特色（スポットカラー）とは、CMYK以外のカラーのことです。特別なカラーのインキを使用し印刷をする際にデータで指定します。

イラストレーターではスウォッチパネル（パレット）にて使用している特色を確認することができます。

カラーの右下に「白い三角と点」がある状態のものが特色です。



### ● 特色の確認方法

スウォッチパネルに特色が使用されていないか確認してください。

「スウォッチオプション」からカラータイプを「プロセスカラー」に変更してください。



## ⑤ デザインは「カラー版」にまとめてください

### ● レイヤーについて

作成したデザインは「カラー版」レイヤーにすべてまとめてください。

（空レイヤーは削除してください）

「トンボ」レイヤーは変更しないでください。  
トンボ以外は配置しないでください。

「アタリ」レイヤーは変更しないでください。  
アタリ以外は配置しないでください。

「カラー版」レイヤーにデザインを作成してください。

スウォッチにあらかじめ用意されているこの特色は、テンプレートのアタリ線専用色のため、印刷には反映されません。  
ですので、この特色をデザインには使用しないでください。

